

「都民の会・9区」としてのまとまった意見表明や活動の継続は不可能な状態。

[11] 東京11区の活動(11区代表世話人・片岡将):1) 7月20日会員有志による懇談会を開き、7名が出席した。「都民の会」の結成に至る組織変更について十分な理解が得られず異論も出たのであらためて次の会合を持つこととなった。

委員会活動

[H] 財務会計委員会(委員長・神村知行):「都民の会」申込みは8月7日現在、72名・協力金を合わせ467,000円。(菅井)

[N] ジョン万次郎一日の会実行委員会(委員長・伊藤裕文):1) 明るく前向きの会である。2) 従来の会の思想を踏襲する。3) 事前にテーマを告知する。4) 出

欠管理を重視する。5) 特に会で発言したい場合は事前に事務局へ申し出る。TEL03-3497-0607 佐藤まで。

[P] 市民運動フォーラム実行委員会(委員長・梶原光恵):1) 規制緩和が叫ばれて早や2年。「バブル絶頂期においても「一点豪華主義」「ワンランクアップ」位しかGNP世界第一位の日本にはビジョンがありませんでした。21世紀を前にして、今こそ新しい文明・文化のビジョンを指し示す役割を我々が荷なう時なのです。そのビジョン無くして経済の復興はありません。3) ライフスタイル・衣類の素材・交通手段・医療のあり方・家族のあり方・男女の役割もう全ての諸々の問題に対する大胆なアイデアを募り、

この12月に平成維新の会として発表したいと思います。出来が良ければ、まとめてマスコミに送付してもいいと思います。

[Q] 青島知事を監視する委員会(委員長・小枝尚):「活動規範」当委員会は青島都知事が確固たる政治理念と、行政指針を持ちえない状態で都政運営を継続することの脆弱・欺瞞性を危惧し、真の「生活者」行政が行われるよう、チェックと提言を、他の団体との連携をも含めて推進する。

[S] 市区議リーグ委員会(委員長・阿部悠逸):今後、平成維新の会推薦議員の枠組みにとらわれず、多くの地方議員・一般の生活者に参加を呼び掛けることを決定した。

第3回 運営会議議事録

日時:1995年9月5日(火)18:30~21:00。

会場:新宿リサイクルセンター・4階。
出席者:浅見勇喜知・江頭清昌・大熊喜昌・小田武史・小俣一郎・梶原光恵・神村知行・近藤珠甲・佐藤鶴次郎・澤井正治・菅井敏之・杉原健児・長妻昭・長谷川文昭・林冬彦・治田桂四郎・望月忠雄・山本明夫・山本竜司(19名) / 小枝尚:懇親会参加。

配付資料:1) 活動経過と活動予定(別掲) 2) 東京代表世話人・各区代表世話人 / 委員会委員長・委員会委員名簿(杉原) 3) 会報「生活者通信」スケジュール案(望月) 回覧資料:4) 新組織移行事務局(林冬彦):各地域新任団体の動き(回覧、杉原)

議事:(司会:杉原)

1. 前回議事録の読み上げ・確認が行われ、原文通りで承認された。
2. 出席者全員による、氏名・居住地等の簡単な自己紹介があった。
3. 江頭東京代表世話人の挨拶があった。
4. 各区および各委員会の「活動経過と活動予定」について、資料1)の読み上げの後、逐次追加説明・自由討議を行った。特に「会報」について詳細な検討がなされた。
5. 上記自由討議で出た主な意見は次の通り。

1) 東京3区:パソコン通信のホームページで情報・意見交換をしている。(菅井)
2) 東京7区:会合で「全体の流れを知りたい」との意見が出た。(小俣)
3) B. 全国連合:現在全国で地域の任意団体が10位立ち上がっているが、まず地域毎の組織固めを優先させ、その後全国

組織を考える。全国リーダーを作るかは未定。(菅井)

4) C. 理念戦略:相互連絡、特に緊急連絡用ネットワークを作りたい。一方、連絡網充実のためFAX普及、最終的にはパソコン通信を全員に普及したい。(澤井)

5) D. 会報:創刊号を9月1日活動旧会員に1270通発送した。〈次号の予定〉15日原稿締切、21日印刷入校、30日発送。〈次号構成案〉1P目次・入会呼びかけ、2-3Pイベントカレンダー、4-5P運営委員会議事録、6-7P平成維新フォーラム・トピックス、8-9P各区の話題、10P注目の委員会紹介、11P-OPINION、Q&Aによる会の説明。(望月)

6) G. 会員拡大:都民の会新会員は9月5日現在87名。(菅井)

7) H. 財務会計:本日菅井より会計を引き継ぐ。郵便振込番号を至急申請し、印刷した「入会振り込み用紙」を「次号会報」に同封することとした。(神村・望月)
8) N. 一日の会:非会員の知り合いに声を掛けて連れて来れる会にしたい。(山本竜司)

9) P. 渋谷市民運動:9月6日「議員数削減法案」を渋谷区議会に提出予定。(大熊)

10) Y. 協賛会:9月1日現在入会者14名・107口・合計金額535,000円。(望月・杉原)

6. 委員会新設:〈Z. 会則運営細則改定〉委員長→未定。〈I. 選挙対策〉委員長→長妻。

7. 運営会議終了後「祭り茶屋一番」で懇親会を行った。出席11名、22:30頃

まで。

8. 「第4回運営会議」は、10月3日(火)18:30~21:00、会場は同じ。(記録文責:杉原健児)

「活動経過と活動予定」

——第3回運営会議9月5日(火)配付・討議資料——抄録(スペースの関係で大幅に編集 文責:望月忠雄)

地区活動

[5] 東京5区の活動(5区代表世話人・治田桂四郎):9月「元気の出る会」と9月2日の「5区定例会」の案内を26~36名の方にFAXする予定。

[6] 東京6区の活動(6区代表世話人・阿部悠逸):江東区内の旧活動会員(50名)全員に対し、平成維新の会の近況報告を、電話もしくは、面接により行ったが「都民の会」残留組は、10人程度の見込み。

[10] 東京10区の活動(10区代表世話人・仲野忠之):「ミーティングと主な意見」仲野:現在の状況がよく把握できない。時間が経てば落ち着くだろう。我々は組織に拠るのではなく、理想に拠ることで活動を継続して行く。小枝:青島都政における予算決定のプロセス・メカニズムをチェックするため、都の担当者又はOBを招き勉強会を行う。既に足立区会員三原都議と打ち合わせ中。小枝:下記3件を提出した。同様のものを都に対しても提出予定である。「葛飾区議会議員の名簿等の周知に関する公告を求める請願」「災害発生時に於ける緊急対策の速やかな立案、決定を求める請願」「葛飾区議会の運営改善に関する請願」5) 中村: